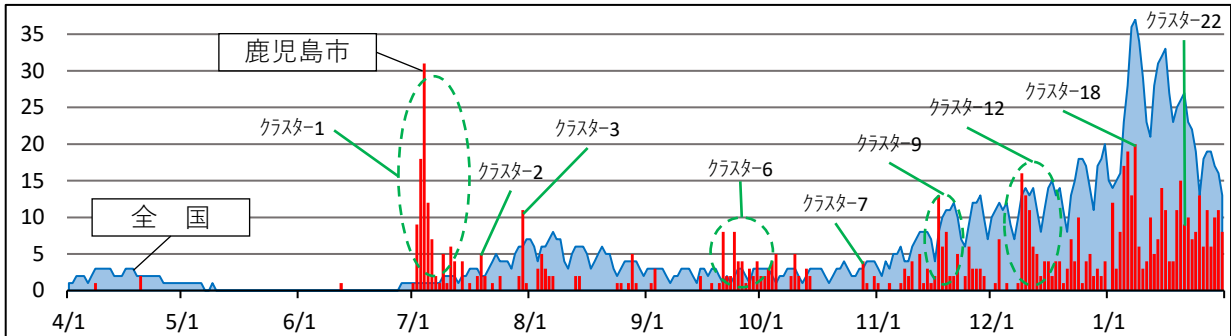


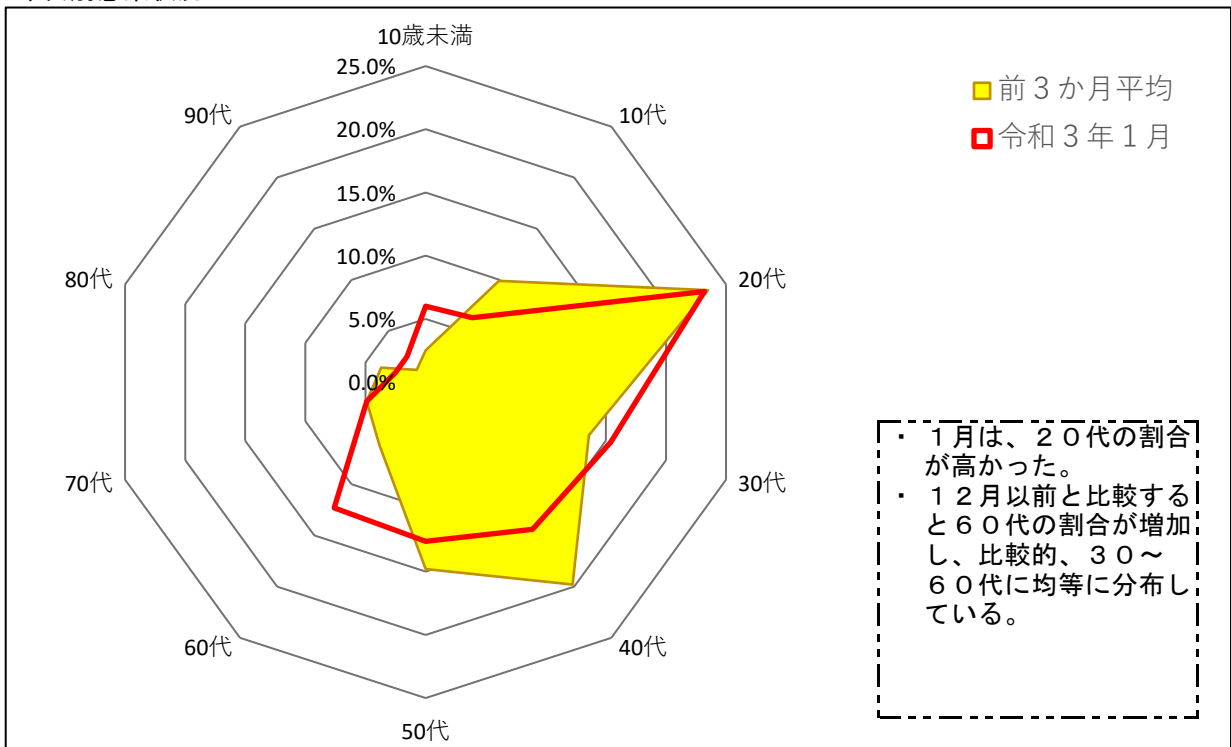
新型コロナウイルス 感染状況まとめ (令和3年1月分) ※暫定版

1 感染者数の推移



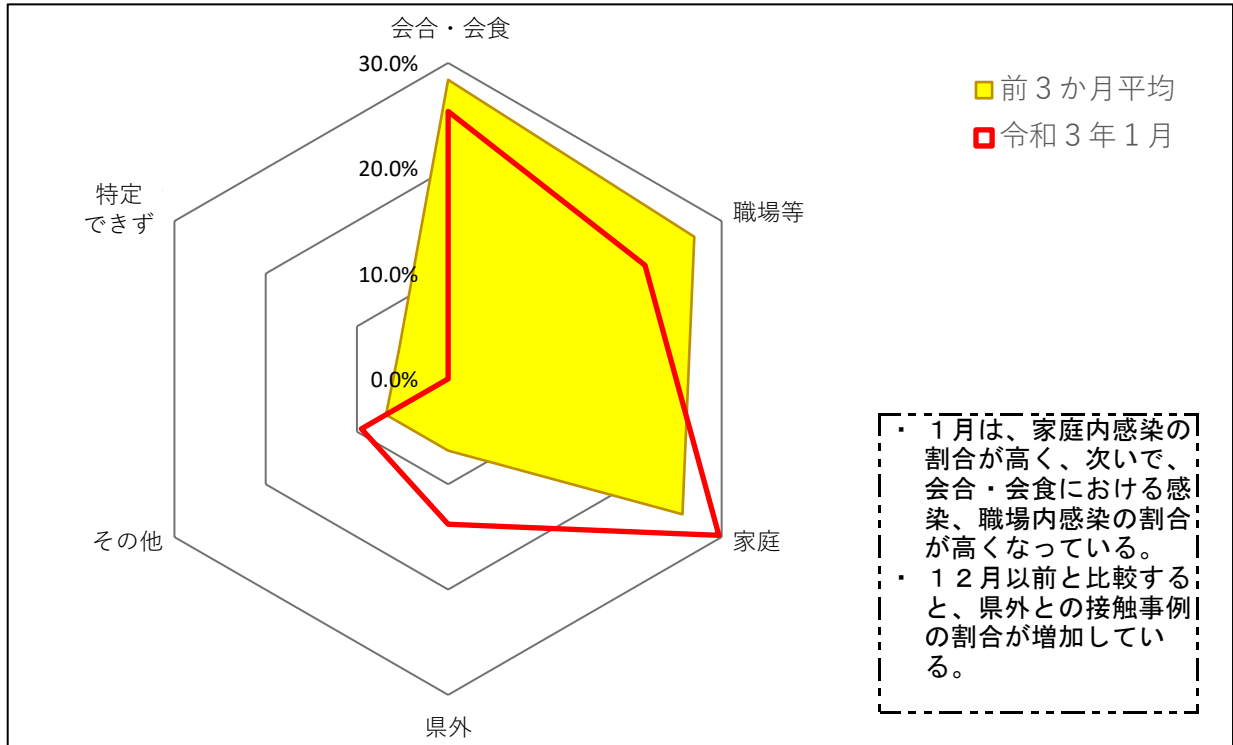
※全国の感染者数は鹿児島市の人口規模に換算

2 年代別感染状況



	令和3年1月		前3か月平均		増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
感染者総数	285		81		+ 204	
10歳未満	17	6.0%	2	2.5%	+ 15	+ 3.5
10代	18	6.3%	8	9.9%	+ 10	△ 3.6
20代	<b>66</b>	<b>23.2%</b>	<b>19</b>	<b>23.5%</b>	+ 47	△ 0.3
30代	44	15.4%	11	13.6%	+ 33	+ 1.8
40代	41	14.4%	16	19.8%	+ 25	△ 5.4
50代	36	12.6%	12	14.8%	+ 24	△ 2.2
60代	35	12.3%	5	6.2%	+ 30	+ 6.1
70代	14	4.9%	4	4.9%	+ 10	+ 0.0
80代	7	2.5%	3	3.7%	+ 4	△ 1.2
90代	7	2.5%	1	1.2%	+ 6	+ 1.3

### 3 感染経路



	令和3年1月		前3か月平均		増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
感染者総数	232		74		+ 158	
会合・会食	59	25.4%	21	28.4%	+ 38	△ 3.0
職場等	50	21.6%	20	27.0%	+ 30	△ 5.4
家庭	69	29.7%	19	25.7%	+ 50	+ 4.0
県外	32	13.8%	5	6.8%	+ 27	+ 7.0
その他	22	9.5%	5	6.8%	+ 17	+ 2.7
特定できず	0	0.0%	4	5.4%	△ 4	△ 5.4

※調査中は含まず

### 4 感染状況

- ・ 全国的に感染が急拡大する中、本市においても、クラスターの発生をはじめ、二桁の感染が続き、1月だけで全体の約4割を占める285人の感染が確認された。
- ・ 年代別に見ると、これまでと同様、20代の割合が高いものの、年末年始の帰省の影響として、全年代への広がりが伺える。
- ・ 感染経路も、これまで同様、会合・会食の割合が高くなっているが、年末年始の帰省の影響として、家庭内感染、県外との接触事例の割合が高くなっている。

### 5 感染状況から見る注意点

- ・ 症状が出てから受診が遅いと感染が広まります！  
 1月の症例を元に、症状出現から受診日までの日数ごとに、感染が広まった数値を統計化してみました。症状出現から2日以内に医療機関を受診した場合、感染が広まった事例は、30.8%、平均感染者数は0.8人。3～5日で受診の場合、同様に53.3%、1.7人、6日以上経ってからの受診だと、81.3%、4.2人となりました。  
 コロナウイルスは、無症状でも感染力があるため、一概には言えませんが、少なくとも症状がある場合は早めに受診することで、感染拡大防止につながります。  
 1月は、家庭内感染の割合が高くなっていました。大切な家族を守るためにも、症状がある場合は、早めの受診をお願いします。

※感染者総数が10件以下の場合は翌月にまとめて公表